

No	山行区分	山行形態	タイトル	山 域	山 名	出発	帰着	コースタイム	感 想
459	個人山行	ハイキング		北アルプス	徳高岳	8/29	8/30	8/29 甲斐小泉0630=830沢渡駐車場=上高地0905… 横尾1200…1350瀧沢(暮音) 8/30 テント0620… 1000上高地=沢渡駐車場=甲斐小泉解散	入山日は晴れていてと思ったが、瀧沢に到着するとガスが濃くなり、翌日の朝焼けの後は山の天気は悪化した。とことん天気についてない夏だったようだ。
460	個人山行	ハイキング		東名	高天神城	9/3	9/3	町田=小田原=熱海=掛川(バス) 10:20土方バス停…高天神城追手門…本丸…12:30西の丸…土方バス停13:11(バス)=掛川=静岡=熱海=横浜=町田駅	青春18きっぷ使用のため電車・バス乗車時間9時間、歩行時間3時間の行程でした。
461	個人山行	ハイキング		上信越	四阿山、根子岳	9/3	9/5	9/3 中央林間=信州中野IC=ロジック(泊) 9/4 宿6:30=菅平牧場P7:30…四阿山11:30…根子岳14:00…菅平牧場P16:00=温泉=ロジック(泊) 9/5 宿8:=かやの平高原P9:00…ブナ林散策…かやの平高原P11:00=宿=信州中野IC=中央林間	百名山と花の百名山を目指したが、強い雨前線の動きにやきもきしながら出発したが残念ながら予報通り雨の中の山歩きとなった。道中一時雨雲が途切れて根子岳や山容が覗かれた。・2座では、雨に濡れた沢山のお花達も又綺麗だった(マツムシソウ・アキノキリンソウ・アザミ・ミヤマリンドウ・ミヤマユキソウ・ウメバソウ・ワレモコウ・ハクサンフウロ・ヤマウドなど)・カヤの平高原のブナ原生林も見事なブナの樹々に圧倒された。新緑や紅葉の時期もよし。
462	個人山行	ハイキング		奥秩父	甲武信ヶ岳	9/4	9/5	9/4 自宅=毛木平P(車中泊) 9/5 毛木平P 6:00…ナメ滝…千曲川源流9:00…9:50 甲武信ヶ岳10:10…千曲川源流11:10…ナメ滝…13:40 毛木平P=自宅	山頂にて雨模様のため、展望無くピストンに変更。千曲川源流コースはダケカンパ樹林帯の中を進む薄暗い登山道ですが、良く整備されています。
463	個人山行	ハイキング		北アルプス	鸕岳	9/5	9/7	9/5 島田中央公園=立山IC=立山駅=室堂10:00…別山乗越…別山岩場…剣山荘小屋15:00 9/6 BC5:15…別山尾根…剣岳10:00…別山尾根…BC14:00 9/7 BC6:30…剣前小屋…室堂12:00=立山=富山=高田=(新幹線)=自宅	室堂は草紅葉が進んでいました。立山りんどう、トリカブトなど鮮やかに咲いていました。9/7日は地獄谷周辺のガスがいつもより強く冷感タオルを水に濡らして、顔に巻いて通行しました。
464	個人山行	ハイキング		富士・御坂	鬼ヶ岳	9/6	9/6	相原駅(中央道)=西湖根場P7:00…西湖キャンプ場…雪頭ヶ岳…9:50 鬼ヶ岳10:10…鍵掛峠…11:30 西湖根場P=相原駅	雲の切れ目を探る山行。山中では誰にも会わずに、随所に咲く秋の花をめでながら気持ちよく歩いた。ブナ、桜の樹に大量のキノコ!後髪をひかれながらも探らずに下山。
465	個人山行	ハイキング		南アルプス前衛	入笠山	9/6	9/6	愛甲石田=圏央道=中央高速小淵沢IC=8:50 富士見パノラマリゾートP…ゴンドラ頂上駅…入笠湿原(散策)…12:00 入笠山…山野草公園(散策)…ゴンドラ駅=駐車場=中央高速=愛甲石田	鹿柵にしっかり囲まれた湿原は秋の花々でいっぱい、マツムシソウ、りんどう、アキノキリンソウ、ワレモコウ等色とりどりのお花に囲まれて大満足の日だった。初めて「恋人の聖地」からの八ヶ岳展望も素晴らしい。
466	個人山行	ハイキング		陣馬・高尾	草戸山	9/6	9/6	相原=青少年センター前BS6:30…本館前…(都境尾根) …7:40 草戸山…中沢山…大垂水峠…13:15 小仏城山…小仏峠…14:50 小仏BS=高尾	南高尾セブンナッツのうち残念ながら入沢山には登り損ねた。雨が降り始めたので景信山は割愛し小仏峠から小仏BSへと下りた。
467	個人山行	ハイキング		八ヶ岳	権現山	9/7	9/7	自宅=5:00 観音平…三ツ頭…9:30 権現山…10:40 青年小屋11:10…11:40 編笠山…14:00 観音平=自宅	また早くに目が覚めたので早立ちして行って来ました。今回は快晴で眺望抜群。妙高、後ろ立山、北アルプス、御嶽山、中央アルプス、南アルプス、富士山(冠雪)がハッキリと見えました。それも雲海の向こうに。権現山は初登頂。これで八ヶ岳は全山制覇です。権現山から見る赤岳、阿弥陀岳、横岳、大同心、小同心、硫黄岳は素晴らしい。北から見るよりアルペン的な感じました。ただし下山時は膝痛あり、筋トレを更に工夫する必要を痛感。
468	個人山行	ハイキング		大菩薩	花映山	9/7	9/7	相模湖=大月=上真木BS7:41…お伊勢山…女幕岩…男幕岩…11:00 花映山…ササ平…13:35 大月=相模湖	昭文社の山と高原地図では赤の破線が大月市の道標・踏み跡もしっかりあり道迷いの心配はない。しかし急峻なアップダウンが多く、滑りやすいので気を付けて歩いた。キノコの山のようにたくさんのキノコが見られて楽しかった。
469	個人山行	ハイキング		陣馬・高尾	八重山	9/8	9/8	町田=八王子=上野原=7:20 大堀…八重山登山口7:45…10:00 八重山…能岳…11:00…八重山…八重山登山口12:40…13:15 大堀=上野原駅=八王子	秋の風に吹かれ、ゆっくりと歩いた。道中出会った方から、八重山がボランティアの方により保全されるに至る経緯や現状、草花について沢山の話を伺った。八重山に四季折々咲く花は、移植や播種して育てているものが多いとのこと。
470	個人山行	ハイキング		陣馬・高尾	高尾山・城山	9/10	9/10	町田=高尾山登山口10:15 城山…11:45 小仏峠…13:50 小仏BT=高尾=町田	
471	個人山行	ハイキング		その他	寺家ふるさと村	9/10	9/10	鶴川駅9:00…高蔵寺…三輪の森…白坂横穴古墳…堀山神社…10:30 妙福寺…11:00 廣慶寺12:00…寺家ふるさと村…四季の家14:00…水車小屋…三輪の森ビジターセンター…妙福寺15:00…鶴川駅	しばらく涼しかったのでとても暑く感じました。稲穂や萩など秋を味わい スケッチすることができました。
472	個人山行	ハイキング		陣馬・高尾	影信山	9/10	9/10	町田=八王子=高尾=日影7:30(東尾根)…9:30 景信山…11:00 小仏城山…千木良…相模湖13:10=町田	今、東尾根の取りつきは、工事のため、工事フェンス右手を歩き、鍵のついたヶ所を押して入っていく。(カギはあるがかかっていない) 小仏峠の通行禁止のトラロープははずされていた。「注意して通過するように」と張り紙があった。Lは、久しぶりの山行で城山の登りで、足が痛ったが、os1を100ccほど飲んだら、症状はすぐに消失。相模湖入り口前には、靚い水道とプランが置いてあった。石老山は、以前からのコースはまだ復旧していないが、大明神展望台コースを紹介する張り紙あり。(フォレストから、大明神展望台を通り、山頂まで約1時間30分のコース)
473	個人山行	ハイキング		奥多摩	御岳山	9/10	9/10	立川=青梅=吉里8:32…御岳・大塚山11:30…12:30…14:00 バス=御岳駅	暫くぶりの良い天候で、ゆっくりのんびり山の自然を味わう。参加予定だった一人は都合により取りやめる。

No	山行区分	山行形態	タイトル	山 城	山 名	出発	帰着	コースタイム	感 想
474	個人山行	ハイキング		奥秩父	瑞牆山・金峰山	9/10	9/11	9/10町田=韭崎8:50=10:02みずがき山荘10:10…11:00富士見平小屋11:45…13:25瑞牆山…15:00富士見平小屋(幕舎) 9/11テン場5:45…8:45金峰山9:15…11:45富士見平12:15…12:50みずがき山荘=韭崎=町田	金峰山からは富士山も顔を出し大パノラマとは言えなかったが久々の展望に大満足。金曜日数張りだったテントが土曜日は30枚張となり登山者もとても多かった。バス代75歳以上は200円引き。
475	個人山行	ハイキング		身延	七面山、櫛形山	9/10	9/11	9/10長津田=中央道甲府南IC=R140他=七面山表参道登山口9:50…青雲坊…歌徳院…七面山13:50…中適坊…16:05登山口=道の駅富士川(泊) 9/11道の駅富士川=池ノ茶屋登山口5:35…櫛形山6:05…裸山7:10…ヤメ平…裸山のコロ…北岳展望デッキ…9:30池ノ茶屋登山口=長津田	七面山は単調で地味な印象。下りは膝に来るので要注意か。櫛形山は、植生が豊富で歩いていて楽しい。雲海と曇り空に浮かぶ南アルプスの主峰は、かえって凄みを感じた。
476	個人山行	ハイキング		丹沢	大山	9/10	9/10	自宅=ヤビツ峠7:20…イタツミ尾根…9:00大山9:30…往路を戻る…ヤビツ峠11:00=自宅	イタツミ尾根の登山道には目立ったゴミはない、崩壊地斜面には錆びた空き缶が数個投げられているのが見られる。 ヤマゴウシの赤い実が可愛らしく沢山落ちていた。
477	個人山行	ハイキング		八ヶ岳	飯盛山	9/11	9/12	9/11町田=八王子=清里=天女山登山口12:30…天女山13:15…八ヶ岳自然歩道…まきは公園13:45=宿泊 9/12宿=平沢峠…飯盛山11:00…大盛山11:30…平沢登山口12:30=清里駅	飯盛山の隣の頂に大盛山の標柱が出来ていました。高原の涼しさを満喫しました。
478	個人山行	ハイキング		富士・御坂	三ツ峠山	9/11	9/11	町田=母の白滝下P…鉄塔…11:45木無山…12:00三ツ峠山荘…12:00開運山…三ツ峠山荘…木無山…15:25母の白滝下P=町田	母の白滝、迫力ありました。三ツ峠山が修験道の霊山といわれる一片のようです。トリカブト、カイフウロ、フジアザミ、マルバダケブキ、お花がたくさん見られました。富士山は河口湖畔に降りてから、拝顔できました
479	個人山行	ハイキング		上信越	浅間山	9/11	9/12	9/11自宅→道の駅雷電クルミの里(仮眠) 9/12車坂峠5:45…トミーの頭7:15…湯の平分岐…前掛山登山口…10:00前掛山10:25…0前掛山登山口…12:10鯉岳…12:55仙人岳…13:30蛇骨岳…14:00黒斑山…トミーの頭…15:30車坂峠	天気は高曇りで登山には快適であった。北ア、八ヶ岳、苗場山、富士山、金峰、甲斐駒ヶ岳、木曾駒など主だった山を遠望出来た。前掛山山頂は人・人・人の大混雑。噴火警戒レベルが下がり一気に登山者が訪れた模様。トミーの頭から草薙りはただひたすら急降下で下るのみ、帰りを鯉岳、蛇骨岳、黒斑山と後継扱いに歩いたのは大正解だった。鯉岳への登り、黒斑山への後継は変化に富み、景色にも恵まれ楽しく歩けた。
480	個人山行	ハイキング		八ヶ岳	赤岳	9/11	9/12	9/11自宅=美し森駐車場 9/12美し森山5:45…羽衣池…リフト山頂駅…牛首山8:20…11:00赤岳11:30…巻き道分岐…大天狗12:10…県界尾根取付点…大門沢林道入口…美し森山14:35=帰宅	清里美し森駐車場は、気温20℃と涼しく過ごしやすかった。上りの真行寺尾根、下りの県界尾根は人は少なかったが、さすがに山頂は、大勢の人で賑わっていた。当日は薄曇りだったが、山頂からは富士山、槍ヶ岳、浅間山などが見えなかった。山頂付近で休憩をしたが、さほど強くない風だったが、ウィンドブレーカーを着ないと寒かった。そろそろ秋が近づいて来た。
481	個人山行	岩登り		丹沢	広沢寺	9/11	9/11	9/11 8:00広沢寺駐車場集合 岩トレ 16:30広沢寺解散	曇天・ジメジメ・気温も高く、大量のヒルがそこらじゅうにいた。マルチシステム確認、懸垂下降等、ロープワークの確認をしながら久しぶりの外岩の感触を確かめた。
482	個人山行	ハイキング		陣馬・高尾	小下沢	9/12	9/12	町田=小平=9:00大下(～小下沢)周辺(車デポ)…小下沢林道(入渓)…13:00 2段5m滝(終了点)…小下沢(小下沢)林道…14:30駐車場所=往路を戻る	小下沢は深い釜も有り、夏向きの沢。釜で泳いだりすれば楽しいが、歩くだけだと平凡で退屈してしまう。
483	都連山行	ハイキング		陣馬・高尾	陣馬山	9/12	9/12	町田=八王子=藤野=陣馬山登山口8:20…10:30陣馬山11:00…明王峠12:00…14:10相模湖=八王子=町田	10/17(日)予定の、第5回タイムトライアル大会下見山行を実施し、チェックポイント、危険箇所、迷いやすい分岐等の点検、おおよそのコースタイム等、5名で検証した。曇り空の中、幸い雨にあらずに済んだ。
484	個人山行	ハイキング		八ヶ岳	阿弥陀岳	9/12	9/12	相原=高尾山IC=小淵沢IC=船山十字路P8:15(御小屋尾根)…御小屋山9:40…12:20阿弥陀岳12:50…船山十字路P16:05=相原	舟山十字路に到着した時点で、駐車スペースはほぼ満車状態だった。御小屋尾根は下部は傾斜が比較的ゆるやかで歩きやすいが、2300地点より上部は、浮石が多く滑りやすい急傾斜の登山道と岩稜が続き、気が抜けない。
485	個人山行	ハイキング		富士・御坂	富士山須山歩道周回	9/12	9/12	自宅=富士山スカイライン・須山登山道取り付き(1448m)7:30…休憩舎…合点5勾9:10…御殿庭下10:30…宝永3火口(P2352) 12:20 …幕舎…御殿内洞分岐…16:30登山口=R246=自宅	水ヶ塚駐車場ではスッキリと頂上でクリアな富士山が迎えてくれた。5合目以下の樞野の樹林帯は足元に苔むし植生に富み、直径30cm以上ある名前分不清の大キノコ、フジアザミの群生、広大な宝永火口にはお花畑のように黄葉したオンタデ・・・変化に富み素晴らしい。一度には周回出来ないでまた次回楽しみとした。
486	個人山行	ハイキング		奥多摩	高水三山	9/12	9/12	相原=八王子=軍畑駅8:30…10:05高水山…岩茸石山…11:05惣岳山…12:05御嶽駅	
487	個人山行	ハイキング		陣馬・高尾	城山	9/12	9/12	成瀬=八王子=高尾7:30…金見尾根…四辻…草戸山10:10…泰光寺山…中沢山…11:00大洞山12:30…大垂水峠…13:50城山14:20…北東尾根…15:35日影=高尾=八王子=成瀬	草戸山まで多くの登山者に会いましたが城山までは静かな行程でした。
488	個人山行	岩登り		奥秩父	小川山	9/12	9/12	9/12 8:45 金峰山荘前集合 岩トレ 17:00金峰山荘前解散	岩岩、弟岩を登りました。タジヤンIV、もみじ、ジョイフルジャム、Sunday 久しぶりの外岩本格的なクライミングで大苦戦、テンションもかけながら何とか登りました。もっとトレーニングが必要です。
489	個人山行	ハイキング		丹沢	塔ノ岳(花立山荘)	9/13	9/13	相模原=渋沢=大倉8:00…堀山の家…11:20花立山荘12:30…15:20大倉=渋沢	塔ヶ岳でも登山客が少ないのか登山道の草木の丈も伸び、せり出し狭く感じられた。足慣らしの為 無理せず花立山荘の往復のみ。
490	個人山行	岩登り		八ヶ岳	湯川クラッククライミング	9/13	9/13	9/13 9:00 灯明の湯集合 岩トレ 14:00 下山	現地に着いてから程なくして胃腸の調子が悪くなり、フラフラになってしまったので残念ながら殆ど登らずに早めに撤収しました。

No	山行区分	山行形態	タイトル	山 域	山 名	出発	帰着	コースタイム	感 想
491	個人山行	ハイキング		丹沢	檜洞丸	9/14	9/14	相模大野＝神の川探石工場入口7:00…神の川ヒュッテ…ヤタ尾根…12:00檜洞丸12:50…ヤタ尾根…神ノ川ヒュッテ16:30…17:00神の川立石建設探石工場入口＝相模大野	この夏の大雨で神の川ヒュッテ手前500mで林道が崩落したため新たに迂回と徒渉が必要になった。山頂ではトリカブトの花、檜洞丸と熊笹の峰の間では、シロオメガの群落の中で、桜やシロヤシオの紅葉が始まっていて、秋の訪れを感じることができた。
492	個人山行	ハイキング		丹沢	大山	9/16	9/16	成瀬＝秦野＝ヤビツ峠9:05…10:25大山…12:10阿夫利神社下社…13:20大山ケールBS＝伊勢原	ヤビツ峠の平日始発バスは空席があった。青空が見えたが富士山は雲の向うだった。海側は湘南の海が良く見えた。大山参道は閑散としていて休業中の店も見受けられた。
493	個人山行	ハイキング		伊豆・箱根	明神ヶ岳	9/16	6/16	小田原＝(バス)＝7:50和留沢BS…9:00奥和留沢登山口…奥和留沢コース分岐…11:40明神ヶ岳12:10…13:35宮城野BS＝小田原	久しぶりの明神ヶ岳・奥和留沢見晴コース。登山道を覆い隠す藪からのスタートでした。明神ヶ岳への分岐にできるまで他のパーティーと会うこともなく、静かな静かな明神ヶ岳でした。
494	個人山行	ハイキング		丹沢	大山	9/16	9/16	秦野＝(バス)＝ヤビツ峠9:05…10:25大山…見晴台…12:30クワハウス山小屋…日向薬師…14:00日向薬師BS	
495	個人山行	ハイキング		その他	谷戸巡り	9/16	9/16	町田 約し池茶屋前9:30… 薬師堂…牡丹園…民権の森…鶴見川…11:00上の原…野津田公園…小野路…万松寺谷戸13:00…小野路城跡…小町井戸…奈良ばい谷戸14:00…図師＝町田	さわやかな風をうけてきもちよいハイキングができました。すずきの原へはナンバシキセルの群生に会え感動です。万松寺谷戸から小野城址への登り口は草で分りにくかった
496	個人山行	ハイキング		尾瀬	尾瀬ヶ原	9/16	9/17	9/16愛甲石田＝沼田IC＝尾瀬・戸倉＝鳩待峠10:15…山の鼻12:40…牛首分岐…竜宮十字路14:50…尾瀬小屋15:30(泊) 9/17尾瀬小屋6:00…沼尻…三平下10:30…一ノ瀬12:30＝12:45大清水P＝戸倉＝愛甲石田	台風14号が南に停滞していたため2日間とも天候に恵まれ、想像以上に静寂に包まれた初秋の尾瀬散策を堪能できた。尾瀬小屋では薪ストーブで暖を取りながら若き小屋経営者にコロナ禍・魔の土曜日と言われる救助要請の多発・ホッソカによる食害・自然破壊などの苦話も聞け、貴重な山行となった。
497	個人山行	ハイキング		南アルプス	高谷山	9/17	9/17	橋本＝中央道＝浦安駐車場＝夜叉神峠入り口9:30…夜叉神峠…高谷山10:50…夜叉神峠入り口11:50＝浦安駐車場＝帰京	夜叉神峠までは霧の中でとても幻想的。高谷山は気持ち良い登山道でみはらしも良かった。爽りの秋、ぶどうを切り取ることができ、美味しくいただきました。
498	個人山行	ハイキング		上信越	火打山、妙高山	9/18	9/20	9/18町田＝大宮＝妙高高原＝赤倉宿泊地 9/20宿泊地＝妙高高原＝笹ヶ峰8:30…黒沢橋…高谷池ヒュッテ12:10…13:50火打山14:30…茶臼山16:10…16:30黒沢池ヒュッテ宿泊 9/21宿泊地5:00…7:30妙高山8:00…天狗堂9:25…11:00山頂駅＝妙高スカイケーブル駅＝新赤倉温泉＝妙高高原駅＝長野＝大宮＝新宿＝町田解散	18日の台風一過で19日は最高の天気になり火打山からは360度のパノラマを楽しめた。山頂付近は紅葉も始まっていた。その日の登山者は多く笹ヶ峰の駐車場は到着時の8:10分に駐車できなかった車が道路に沢山駐車していた。火打山には本道が多い登山道だが滑り止めの積木があり雨でも滑る心配はない。黒沢池ヒュッテの朝食は4:00からで厚めのクレープにジャム、コーヒー、スープでした。
499	個人山行	ハイキング		中国・四国	上蒜山、三瓶山	9/18	9/20	9/18自宅(車)＝多岐いちじく温泉＝道の駅ロード銀山(仮眠) 9/19道の駅ロード銀山＝西の原登山口P 定めめの松7:00…男三瓶山10:00…三瓶山11:00…孫三瓶山11:40…12:30女夫松登山口P＝西の原登山口P＝蒜山IC＝道の駅風の家(仮眠) 9/20道の駅風の家＝上蒜山登山口P 7:50…9:50上蒜山10:15…12:15上蒜山登山口P＝帰宅	台風14号が北九州から南下しはじめたので、三瓶山から登る計画に変更して正解だった。三瓶山は男、女、子供、孫のおにぎり山がファミリー連山になっており、標高は低いものの40℃の傾斜のアップダウンの繰り返しの海苔料理はおすすり。蒜山も、上、中、下と縦走できる低い連山だが、急登、急坂の繰り返しはひざにきつた。それでも、蒜山三山の景色を眺めるとした休暇村の温泉と、ジャージー牛のヨーグルトや牛乳は、たまらないご褒美になった。
500	個人山行	ハイキング		東北	鳥海山、月山	9/18	9/20	9/18山形駅＝(レンタカー)＝峠立山荘(泊) 9/19峠立登山口5:07…賽の河原…御浜小屋7:27…御田ヶ原分岐…8:35七五三掛…外輪山・千蛇谷分岐…御室10:57…11:19新山11:48…御室…13:36文殊岳…外輪山・千蛇谷分岐…七五三掛…御浜小屋…賽の河原…16:48峠立P＝羽黒山キャンプ場 幕営(泊) 9/20羽黒山キャンプ場＝月山八合目6:50…一ノ岳…仏生池小屋8:56…行者返し…10:22月山10:39…行者返し…仏生池小屋11:53…13:12月山八合目＝山形駅	初日は台風14号の影響が心配されましたが、翌日からの2日間は台風一過で爽やかな晴天となり、絶好の山日和でした。鳥海山には僅かに雪浪が残っており、その雄大な姿は圧巻でした。午前中は風が強く、外輪山からのルートは危険という山口さんの判断に従い、千蛇谷のおかげで決着がつかないまま、午後にはこの山日和おさまり、下山は外輪山の縦走を楽しむことができました。月山は思いがけず紅葉が進んでおり、ため息が出るほどの素晴らしい景色でした。空の青さ、山の赤と黄色の草紅葉に何度も足を止め写真を撮ってしまいました。
501	個人山行	ハイキング		富士・御坂	鬼ヶ岳・王岳	9/19	9/19	自宅＝西湖いやしの里根場P7:10…雪頭ヶ岳9:50…9:15鬼ヶ岳10:20…鍵掛峠…13:00王岳13:15…14:40西湖いやしの里根場P＝自宅	雪頭ヶ岳へは急登の連続だったが、カンカン照りではない曇りの天気のおかげで助かった。鬼ヶ岳からの急降下は前日の雨で滑りやすく気を使った。王岳への稜線は岩場、狭い稜線のアップダウンの連続。早朝は雲に隠れていた富士山もよく見え楽しめた。王岳からの下山は笹で足元が良く見えないジグザグの狭い滑りやすい登山道の急降下で気を引き締めて歩いた。続く林道は単調で退屈で登りに選ばず、鬼ヶ岳→王岳の周りで正解だった。
502	個人山行	ハイキング		中央沿線	扇山	9/19	9/19	成瀬＝鳥沢＝梨の本PBS9:25…11:05扇山…犬目丸分岐…13:20犬目＝四方津＝成瀬	台風一過の空は高く青く、吹く風は爽やかで心地よかった。この風をもう秋風と呼ぶらしい。犬目BSから四方津駅までタクシー2720円
503	個人山行	ハイキング		八ヶ岳	権現岳・編笠山	9/19	9/20	9/19鶴川＝国立府中IC＝小淵沢IC＝富士見高原リゾート P09:10…不動清水…西岳13:30…14:40青年小屋(泊) 9/20青年小屋06:00…のろし場…権現岳07:45…権現小屋…青年小屋…編笠山10:35…釜流し…13:50富士見高原リゾートP＝小淵沢IC＝高尾山IC＝相原駅＝鶴川	好天の中、八ヶ岳連峰の3座へ登頂。青年小屋テント場は混雑し場所探しに一苦労。権現岳への登頂は、鎖場の連続で緊張を強いられる。アルプスに登りごたえのある山々です。※編笠山から下山時に釜流しの登山道が防災工事のためルート変更になっているので、注意されたし。
504	個人山行	ハイキング		八ヶ岳	赤岳	9/19	9/20	9/19橋本＝美濃戸11:05…14:20行者小屋(テント泊) 9/20行者小屋05:55…(文三郎尾根)…赤岳08:25…地藏の頭…10:30横岳11:00…地藏の頭…(地藏尾根)…13:00行者小屋14:00…16:15＝橋本	美濃戸から歩行開始の予定であったが、マイカーで美濃戸まで入ることができたので、美濃戸から歩行開始に変更した。3連休で天候が良かったせいか、登山道、行者小屋テント場、赤岳山頂などは、どこも混雑で賑わっていた。岩稜の南八ヶ岳を歩き、北・中央・南アルプスや富士山、周囲の山々の眺望を堪能することができた。

No	山行区分	山行形態	タイトル	山 域	山 名	出発	帰着	コースタイム	感 想
505	個人山行	ハイキング		東北	大朝日岳	9/19	9/20	9/18長後＝朝日鉱泉ナチュラリストの家(泊) 9/197:00ナチュラリストの家…(中ツル尾根)… 8:40二俣…長命水…13:40大朝日岳…14:30大朝日小屋(泊) 9/207:00大朝日小屋…9:00小朝日岳…鳥原小屋…水場…15:00朝日鉱泉… 15:30駐車場＝帰宅	台風一過でお天気に恵まれ大朝日岳を堪能した。頂上の避難小屋は収容人数100名とのことだが、大変混んでいた。当日64名宿泊。
506	個人山行	ハイキング		丹沢	塔ノ岳(花立山荘)	9/20	9/20	渋沢＝大倉7:10…10:00花立山荘10:45…13:20大倉＝渋沢	仲間の復帰山行。無理せず花立山荘でゆっくりし下山しました。伏晴とあって多くの登山者で賑わっていました。
507	個人山行	ハイキング		丹沢	塔ノ岳	9/20	9/20	矢部＝町田＝渋沢＝大倉BS7:45…堀山の家…11:35塔ノ岳12:00…堀山の家…15:00大倉BS＝渋沢＝町田＝矢部	途中グラウスの仲間と出会え交流が図れた。長く自粛生活が続いたまには人と触れ会えるのも良いものだ。1日も早く安心して過ごせる様になって欲しいものです。
508	個人山行	ハイキング		大菩薩	大菩薩嶺	9/20	9/20	高尾＝塩山＝(バス)＝大菩薩嶺登山口8:57…丸川社…雷岩13:20…上日川14:40＝(バス)＝甲斐大和	丸川社から雷岩までのコースで一か所だけ崩れがある。他はなし。
509	個人山行	ハイキング		奥多摩	三頭山	9/20	9/20	相原＝上野原・羽置の里(びりゅう館)P7:50…学校前8:55(富士急バス)＝鶴峠9:25…11:45三頭山12:25…大沢山…1150m鞍部…郷原14:35…羽置の里P14:50＝相原駅(解散)	鶴峠から三頭山に登る登山者は少なかったが、三頭山山頂は、ほどほどのソーシャルディスタンスは取れていたものの、幼児を伴った家族連れを含め若者男女の登山者でにぎわっていた。
510	自然保護部山行	ハイキング		その他	三輪の森・寺家ふるさと村	9/20	9/20	鶴川駅北口9:15…東光院…高蔵寺…三輪の森…白坂横穴古墳群…稻山神社…妙福寺…11:30寺家ふるさと村…13:30 四季の家14:00…水車小屋…下三輪玉田谷戸横穴群…15:00三輪の森ビジターセンター(解散)	図鑑を手に秋の七草、(萩、ススキ、キキョウ、クズ)や、足元の野草を観察した。彼岸花の群生、田んぼのはざかけ風景も見ることができた。四季の家ウエルカムセンターでいただいた小冊子「寺家ふるさと村の野草」は月ごとの野草、有毒植物、冬の植物観察まで写真で紹介していて散策にとでも参考になった。
511	個人山行	ハイキング		伊豆・箱根	屏風山	9/20	9/20	町田＝海老名＝小田原＝8:25箱根町BS…9:20屏風山…甘酒茶屋…12:00精進湖…13:40湯坂路入り口BS	二日前の大雨で、お玉が池が増水している情報があったので、そこは寄らず。賑やかな箱根と違い、石仏群、六道地蔵、尼の墓、石畳、昔の厳しい生活を偲ばせるものがたくさんありました。ワンコインの源泉かけ流し湯、体験。
512	個人山行	岩登り		伊豆・箱根	湯河原幕岩	9/20	9/20	9/20 湯河原駅7:35着 8:00発バス＝鍛冶屋…幕山公園 幕岩にてクライミング 8:30～16:00	残暑残る幕岩は暑いのに賑わっていたが、1エリア1パーティで譲り合いながら、マスクで感染対策しながら登った。クリスマスローズ5.10b、赤ずきんちゃん5.9、道化師5.9、アリババ5.10b
513	個人山行	ハイキング		陣馬・高尾	城山・影信山	9/22	9/22	相模湖駅8:00…登山道入り口…8:45千木良…10:05小仏城山…小仏峠…11:15景信山…堂所山…12:45底沢峠…13:30陣馬高原下	一か月半ぶりの山行であったが山はすっかり秋の様子。葛の紫、彼岸花の真っ赤、萩の薄い紫と目を楽しませてくれた。
514	個人山行	ハイキング		谷川	谷川岳	9/22	9/22	成瀬＝土合口(ロープウェイ)＝天神平10:10…田尻尾根分岐…(天神尾根)…熊穴沢避難小屋…13:25谷川岳(トマの耳)…(往路下山)…15:35天神平(ロープウェイ)＝土合口＝成瀬	〇〇〇どころと秋の空といわれるように曇りから雨から晴れへとよく変わる空模様だった。下りロープウェイの最終が16:00で登山開始が10台ではつらいものがある。山頂付近で紅葉が始まったばかり。
515	個人山行	ハイキング		丹沢	シダゴ山～高松山	9/22	9/22	町田＝新松田＝寄8:00…9:20シダゴ山…ダルマ沢ノ頭…栗野林道分岐…西ヶ尾…12:20高松山12:50…ピリ堂…15:00高松山入り口BS＝新松田＝町田	登り下りで累積標高差 登り1072m、下り1278m 程よい訓練コース。高松山ではヒルと遭遇しましたが被害無し。全体的に登山道はえぐれ歩き難い。新東名工事に因る下山道は組立てられた急な階段が続き疲れが増す。
516	個人山行	ハイキング		東北	二王子岳	9/22	9/23	9/22二王子神社キャンプ場泊 9/23二王子神社6:00…五合目(定高山)8:15…奥の院…10:10二王子岳10:30…(往路を戻る)…13:40二王子神社(解散)	前泊中＝車中泊は強雨(土砂崩りと雷鳴)で翌日の山行が懸念されたが早朝から雨は上がり、水捌けのよい登山道は地元の方達に整備されている危険箇所も無く歩きやすかった。途中の尾根からは日本海の遠望、頂上からは2018年4月に歩いた杵差岳や峰立峰の飯倉連峰を見渡すことも出来た。
517	個人山行	ハイキング		奥多摩	奥多摩むかし道	9/23	9/23	奥多摩駅8:30…氷川大橋…白髭神社…水根バス停12:35	
518	個人山行	ハイキング		奥多摩	笹尾根	9/23	9/23	橋本＝奥多摩＝7:30小河内神社…三頭山11:00…笛吹峠…浅間峠16:00…17:10新山王橋＝上野原＝橋本	雨上がりの良い天気の前、奥多摩湖から三頭山を越え、笹尾根を歩けるだけ歩いて、浅間峠で鶴川に下りました。
519	個人山行	ハイキング		頭城	雨飾山	9/23	9/24	9/23町田＝八王子＝南小谷＝雨飾キャンプ場(幕営) 9/24テン場4:30…7:45雨飾山18:15…10:40テン場10:10…11:15雨飾高原BS＝南小谷＝八王子(解散)	早出をして余裕もって歩く。急登を切り切った笹平から紅葉が始まりかけた雨飾山に向かって歩くのが気持ち良かった。北峰まで足を延ばす。山頂からは高妻山、火打山、白馬岳、槍ヶ岳…の大展望を満喫。テン場ではM夫妻と一緒にいました。テン場代750円。
520	個人山行	ハイキング		上越	平ヶ岳	9/23	9/24	9/23相原＝(関越道)＝小出IC＝銀山平・伝之助小屋(泊) 9/24宿＝中ノ俣林道終点5:30…8:30平ヶ岳9:00…池ノ岳9:25…玉子石林…林道終点12:00＝宿＝相原(解散)	霧雨模様だったが、中ノ岐登山口には銀山平の宿の登山者送迎マイクロバスが数台停まっていた。中ノ岐登山道は距離は短いものの、浸食のため傾斜が急な箇所が多く、登り降りとも滑らないよう気をつけよう。山頂付近は霧におおわれ周辺の山々の絶景は望めなかったため、天気の良い時に再訪したい。
521	個人山行	ハイキング		頭城	雨飾山	9/23	9/24	9/23自宅＝雨飾高原キャンプ場(幕営) 9/24雨飾高原キャンプ場5:30…水場…8:45笹平…9:20雨飾山9:50…笹平…水場…12:50雨飾高原キャンプ場＝自宅	妙高、火打や北アルプスの山々の景色を楽しみながら登りました。笹平の紅葉が始まっていて感激しました。Cリーダーのパーティーと出会い久々の交流を楽しんだ。

No	山行区分	山行形態	タイトル	山 城	山 名	出発	帰着	コースタイム	感 想
522	個人山行	ハイキング		奥秩父	金峰山	9/23	9/24	9/23若林＝高尾＝塩山＝（バス）＝大弛峠10：30…12：30金峰山13：00…16：30富士見平小屋テント場 9/24富士見平小屋テント場09：20…10：00瑞穂山荘BS＝（バス）＝蓮崎＝帰宅	
523	個人山行	ハイキング		上越	越後駒ヶ岳、巻機山	9/23	9/25	9/23長津田＝大宮＝越後湯沢＝（レンタカー）＝銀山平キャンプ場（泊） 9/24キャンプ場＝枝折峠6：15…明神峠…道行山分岐…小倉山…駒の小屋10：00…越後駒ヶ岳10：25…小倉山…道行山…明神峠…13：35枝折峠＝キャンプ場＝南魚沼道の駅（仮眠） 9/25道の駅＝巻機山桜坂登山口5：30…六合目…前巻機山8：20…御機屋…巻機山9：15…避難小屋…前巻機山…五合目11：05…11：45登山口＝越後湯沢＝長津田	2座とも残念ながら山頂はガスの中で、ここは何処？、私は誰？状態（笑）。2座とも再訪するべき山にリストアップされました。巻機山の6合目から登山口までの下りは、前日の雨のせいかと、とにかく道がぬかるんでいて相当ヤバイ。
524	個人山行	ハイキング		南アルプス	甲斐駒ヶ岳、日向山	9/23	9/25	9/23相模大野＝須玉IC＝尾白川溪谷P7：00…笹ノ平分岐…（黒戸尾根）…刃渡り…五合目小屋跡14：20…15：50七丈小屋テント場（幕営） 9/24テント場4：50…8：40甲斐駒ヶ岳9：10…11：00七丈小屋テント場（テント撤収）11：30…五合目小屋跡…（黒戸尾根）…17：15尾白川溪谷P＝白洲観光キャンプ場尾白（幕営） 9/25キャンプ場P8：00…矢立石…11：10日向山11：40…矢立石…14：00キャンプ場P＝須玉IC＝相模大野	3日間お天気に恵まれ、甲斐駒ヶ岳の頂上では360度の大展望。鳳凰三山の上にそびえる富士山、仙丈ヶ岳の山容が素晴らしい。高度順応が悪くテント場から甲斐駒ヶ岳までは超ゆくり歩きだったが、テント場までの下りはその半分。この調子なら早く登山口に下山できると思ったが、やっぱり黒戸尾根は長いコースだった。最近では北沢峠から登る人が大半のようだ。2千メートル以上はしらずつ黄葉が始まり、日向山の頂上では一部紅葉が見られた。
525	個人山行	ハイキング		陣馬・高尾	相模湖嵐山	9/23	9/23	町田＝八王子＝相模湖8：30…9：10嵐山登山口…9：40山頂…竹林…プレジャーフォレストBS13：30＝（三ヶ木乗り換え）＝橋本＝町田	歩程は2時間だが、上り下りの繰り返しや谷、小橋などがいくつもあり、緊張感をもって歩いたところもあった。きれいな竹林にもいろいろあり、変化のある山で、大きな山に行く前のちよと訓練にいいところだった。
526	個人山行	ハイキング		陣馬・高尾	影信山・陣馬山	9/24	9/24	鶴川＝町田＝八王子＝高尾＝小仏BS08：40…景信山登山口…景信山09：40…笠所山…明王峠…11：15奈良子峠…11：40陣馬山12：15…13：15陣馬高原下BS＝高尾＝八王子＝町田＝鶴川	平日の有休休暇で訪問しましたが、ハイキング、トレランの方がそれぞれに居た印象。陣馬山の売店は清水茶屋だけ営業。
527	個人山行	ハイキング		陣馬・高尾	高川山	9/24	9/24	高尾＝初狩8：45…登山道入口…高川山11：30…12：00…古宿13：00…木生14：00	道々の風景を楽しみながらの、のんびり山行であった。
528	個人山行	ハイキング		八ヶ岳	阿弥陀岳	9/25	9/25	自宅＝舟山十字路P 6：23…御小屋山…不動清水8：00…摩利支天…10：23阿弥陀岳 10：50…中岳十字路P＝帰宅	朝6時の時点で駐車場は満車。キノコ（ジコゴ）採りの登山者にたびたび出くわす。最初は緩やかな傾斜だが、山頂が近づくと急傾斜となる。七からの落石があったので、ヘルメットを持ってくるべきだったと後悔した。天気が良かったので、家族に連絡して行者小屋経由で美濃戸口まで歩くことに変更した。（美濃戸口～舟山十字路Pまで送ってもらった。）
529	個人山行	ハイキング		奥秩父	甲武信ヶ岳	9/25	9/25	甲斐小泉＝毛木平0800…1100甲武信岳1220…1230毛木平P＝甲斐小泉解散	毛木平から千曲川源流への遊歩道経由の道は歩きやすく甲武信岳がこんなに近いのか、と感じる。山頂で無線機材をテストしてから下山した。
530	個人山行	ハイキング		八ヶ岳	赤岳	9/25	9/25	5：30美し森P…界隈根取付点…小天狗…大天狗…11：00赤岳12：00…真教寺尾根…牛首山…17：30美し森P	曇りで風が冷たく山では中腹より上は紅葉していた。往復ともにほとんど人には合わなかったが、山頂では登山客で賑わっていた。下山路が長く非常に疲れた。＜情報提供＞真教寺尾根の岩場終盤、道迷い箇所あり。本来のコースは崩れてコースが変わったものと思われる。落石しやすい岩場で鎖無し、最後はハイマツに覆われた崖、危険箇所なので注意されたい。本来このルートは鎖や標識・マークがたくさんあるのにこだけ無いため間違いやすい。おかしかったら立ち止まり確認できるところまで戻ることが大事と思った。
531	個人山行	ハイキング		伊豆・箱根	沼津アルプス	9/25	9/25	長後＝10：30沼津市営香貫P(車デポ)…11：00香貫山登山口…12：00香貫山…横山…13：30徳倉山…14：30香貫台入口下山＝（バス）＝沼津市営香貫P＝長後	事情により出発時間を遅らせた為、今回は徳倉山より下山した。沼津アルプスは噂通り試みて掛かると「こんなはずは…」となる超低山縦走だ。今まで経験したことのないような急登と急下降が山を越える度出てくる。低山だけにこのグレイジーな登下降を長くは続かないのと下山路が要所に有るのがせめてもの救いだ。また行くかどうか迷う沼津アルプスだった。
532	個人山行	ハイキング		八ヶ岳	編笠山	9/25	9/25	町田＝小淵沢IC＝観音平9：25…雲海展望台…11：20押手川11：45…13：20編笠山13：40…14：10青年小屋14：40…押手川…17：15観音平＝小淵沢IC＝町田	曇り空だったが山頂では靑空も顔をだした。暑くもなく寒くもなく良いお天気に恵まれ静かな山歩きを楽しんだ。
533	個人山行	ハイキング		中央アルプス	木曾駒ヶ岳・宝剣岳	9/25	9/25	菅ノ台バスセンターP＝（バス／ロープウェイ）＝千畳敷7：30…極楽平…宝剣岳 8：55…木曾駒ヶ岳 10：10…宝剣岳…千畳敷12：10＝（バス／ロープウェイ）＝菅ノ台バスセンターP	Am5時30分に菅ノ台バスセンターに着きましたが、紅葉の季節かつ土曜日なのでバス乗り場は長蛇の列でした。千畳敷の天気は曇り時々晴れ間、紅葉もあり肌寒くもありませんでした。稜線ではガスがかかって遠方の景色は望みませんでした。久々のハイキングでもあり十分に楽しめました。極楽平から宝剣岳へ木曾駒ヶ岳でランチ、計画では乗越浄土から下山予定でしたが、人が多いし、時間が早いので再び宝剣岳を縦走し極楽平から千畳敷に下山しました。久しぶりで素敵な山行でした。
534	個人山行	ハイキング		中央沿線	滝子山	9/26	9/26	町田＝八王子＝笹子7：50…南渡…11：50滝子山12：20…檜平…藤沢15：10…初狩駅15：35＝八王子＝町田	天気予報は外れ10：00頃より小雨が降りだし山頂では霧の中で富士山も見ることが出来ず残念な山行となる。
535	個人山行	ハイキング		北アルプス	奥大日岳	9/26	9/28	9/26愛甲石田＝安曇野IC＝扇沢駐車場11：30＝黒部ダム…黒部湖＝黒部平＝大観峰＝室堂13：10…14：30雷鳥沢ヒュッテ（泊） 9/27雷鳥沢ヒュッテ6：45…奥大日岳10：00…七福園…大日小屋13：00…大日岳13：30…大日小屋14：20泊 9/28大日小屋5：30…奥大日岳8：30…雷鳥平11：00…室堂13：00＝大観峰＝黒部湖…黒部ダム＝扇沢＝安曇野IC＝愛甲石田（解散）	室堂より上部は錦絵の中にあるような素晴らしい紅葉を満喫しました。行動中は天候に恵まれ澄んだ空気の中、奥大日岳からは360度の眺望（白山、富士湾越しの能登半島、観音越しの後立山連峰、北アの手々）が圧巻でした。

No	山行区分	山行形態	タイトル	山 域	山 名	出発	帰着	コースタイム	感 想
536	個人山行	岩登り		伊豆・箱根	湯河原幕岩	9/27	9/27	鶴川15:45=小田原=根府川7:24(合流)=幕岩 8:00 ~クライミング~14:00終了=根府川= 鶴川	
537	個人山行	ハイキン グ		丹沢	大山	9/28	9/28	秦野=ヤビツ峠9:04…イタツミ尾根…10:28大山 山頂10:43…下社…女坂…12:35大山ケーブル駅BS =伊勢原	センブリやホトトギスの花が咲き、冠雪の富士山を眺めて秋を感じた。
538	個人山行	ハイキン グ		中央沿線	高川山	9/28	9/28	成瀬=初狩7:40…分岐…(男坂)…9:20高川山 …(女坂)…分岐…11:10初狩=成瀬	今年2度目の初冠雪の富士山を眺めてきた。今シーズン初めて見る雪化粧の富士は凛としていた。
539	個人山行	ハイキン グ		大菩薩	笹子雁ガ腹摺山	9/28	9/28	JR笹子駅BS=(バス)=新中橋BS(9:20)…笹子 雁ガ腹摺11:00…米沢山…お坊山…大鹿峠…14:20 景德院=(タクシー)=甲斐大和	行き会う人は1人のみ、とても静かな山行でした。初冠雪の富士山もはっきりと見えてよかったです。
540	個人山行	ハイキン グ		丹沢	塔ノ岳	9/29	9/29	秦野=ヤビツ峠9:08…富士見橋…二ノ塔…三ノ塔 11:41…14:50塔ヶ岳15:15…17:44大倉=渋沢	ホトトギス、センブリ、イワシヤジン、ウメバチソウなどの花だけではなく、サガミジョウロウホトトギスの花も確認できた。
541	個人山行	ハイキン グ		中央沿線	丸山・土俵岳	9/29	9/29	沢渡BS9:20…十文字峠…10:45嶺塚原…大日石碑 …12:10丸山…13:05土俵岳…日原峠…浅間峠… 15:35新山王橋BS=上野原	沢渡からの登りは地図でも不明な所が多く座標頼りの行程で大変面白かった。浅間峠からの下りも同じく不明瞭な箇所が多く気を使った。
542	個人山行	ハイキン グ		大菩薩	雁ガ腹摺山・姥子山	9/30	9/30	愛甲石田=8:30大峠…雁ヶ腹摺山9:40…姥子山 11:00…(往路を戻る)…大峠13:50=愛甲石田	台風16号の接近前に山行が終了出来ました。時折薄日も差し、明るい自然林を爽やかな風を浴びながら歩けた。期待していた富士山の絶景には出会えずに残念でした。